

ワークショップ 参加無料

美術館
大阪

てつがく
こどもの

日程：2013年1月26日(土) 10時30分～12時30分

会場：国立国際美術館（大阪市北区中之島4-2-55）

対象：小学生1～6年生 10名

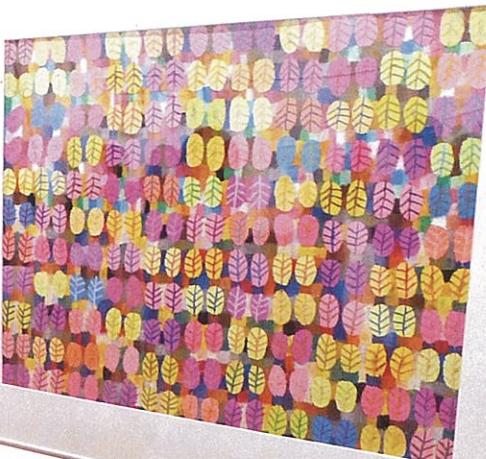
参加費：無料（要申込・先着順）※保護者が展示室をご覧の際は、入館料が必要です。

締切：1月19日(土) ※締切後も定員に達するまで受付けます。お問い合わせください。

主催：財団法人たんぽぽの家

協力：国立国際美術館、NPO法人こどもアート、カフェフィロ

・子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）助成活動



かどいんな気持
いたのかな？

これって
おもしろい

いっぱい。

絵の世界は不思議が

みんなで一緒に、ことばや

からだをつかって、絵の

中を探検する美術鑑賞

ワークショップをします。

哲学者の高橋綾さんと

作品を見てはなしたり、

ダンサーの佐久間新さんと

一緒にからだを動かして

作品を表現してみましょう。



美術館 大阪

てつがく こどもの

◆ スケジュール
絵を見て、それぞれに考え、感じたことを、ことばにしたり、みんなで話を聞いたりします。
絵から受けた印象を、からだを自由に動かして表現します。

- ・10時15分 - 受付
- ・10時30分 - あいさつ
- ・10時40分 - てつがくの時間(絵をみてはなそう) 50分
- ・11時30分 - ダンスの時間(からだ全体をつかって表現しよう) 50分
- ・12時20分 - おしゃべりの時間(感想をはなそう) 10分

※当日は10:15~地下一階講堂前で受付を致します。



◆ 講師プロフィール



高橋 綾...大阪大学コミュニケーションデザイン・センター招聘教員。
「普段使う言葉で哲学を」を合い言葉に各地で哲学カフェを開催する団体「カフェフィロ」代表。こどもと哲学対話をを行う「こどものための哲学」の実践に関心を持ち、海外の教室を訪問するとともに、小学校や美術館でこどもたちとの対話をを行っている。



佐久間新...ジャワ舞踊家。二十歳の頃、流れる水のように舞うジャワ舞踊家のベン・スハルト氏に出会い、自分の先祖さまに会ったと直感する。その後、インドネシア芸術大学への留学を経て、現在は山里に暮らしながら、伝統舞踊におけるからだのありようを探求する中から、からだの可能性を問い合わせ直している。「コラボ、即興、コミュニケーション」に関わるプロジェクトを推進中。

▶ お申込み・お問い合わせ

次の事項を添えて、下記までTEL、FAXまたはE-mailにてお申込みください。

メールでのお申込みの際は、件名に「こどものてつがく美術館【国立国際美術館】」と明記してください。

1. お名前(ふりがな) 2. ご住所 3. 電話番号 4. 学年 5. 今回の情報を何で得られたか

オ団法人たんぽぼの家(担当:阿部/森下)

TEL: 630-8044 奈良市六条西 3-25-4 TEL: 0742-43-7055 / FAX: 0742-49-5501

E-mail: ableart@popo.or.jp WEB: http://popo.or.jp/



◆ 国立国際美術館へのアクセス

地下鉄四ツ橋線肥後橋駅(3番出口)より西へ徒歩約10分

地下鉄御堂筋線淀屋橋駅、京阪電車淀屋橋駅より西へ徒歩約15分

JR大阪環状線福島駅、東西線新福島駅(2番出口)より南へ徒歩約10分

阪神電車福島駅より南へ徒歩約10分

市バス53号・73号系統田蓑橋バス停より南西へ徒歩約3分

京阪電車中之島線渡辺橋駅(2番出口)より南西へ徒歩約5分

◆ フォーラム「こどものてつがく美術館」

2013年3月10日(日).....国立国際美術館

プロジェクトの報告と「対話と美術鑑賞」「こどもと美術館」「市民社会と美術館」をテーマに開催します。

※詳細は財団法人たんぽぼの家までお問い合わせください。



「こどものてつがく美術館」とは

「こどものてつがく美術館」は、こどもたちが哲学者やアーティストと対話をしながら、美術作品を鑑賞し、考えること・表現することを深めるワークショップです。

こどもが自分の気づきを他者と共有し、豊かな人生のための生きる力を身につけることをめざしています。

財団法人たんぽぼの家は、市民の立場から、より多くの人に開かれた新しい美術館のあり方を提案していきます。